



PPC日比野球部員の手ほどきでティーボールを楽しむ園児たち

## ティーボールに 園児挑み歓声

PPC日比野球部など指導

子どもたちに野球への興味を持ってもらうため、パンパシフィック・カップ日比製煉所（PPC日比）野球部と県ティーボール連盟

り投げたりする楽しさを伝えた。

PPC日比野球部員11人と同連盟の豊田啓介専務理事らが同園を訪れ、ティーボール用具5セットを寄贈。玉野高野球部の2年生16人も駆け付けて、園児に手ほどきした。

グやストレッチで体を温めた後、ボール投げや打撃を体験した。

三角コーンを利用したティーの上でボールを置いて打つ練習では「ボールをよく見て」などと助言を受け、思い切り良くスイング。うまくバットに当たると歓声を上げて喜んだ。

鋭い打球を放っていた佐藤光希大ちゃん（6）は「いっぱい打てて楽しかった。またやりたい」と笑顔。PPC日比野球部主将の藤原敬之さん（26）は「追いついてるので、今回の教室をきっかけに子ども

たちが野球を始めてくれたらうれしい」と話した。

PPC日比野球部は2016年から野球の普及を目指して市内の幼稚園や保育園で同教室を開催。今年も県ティーボール連盟と協力して市内の7園を訪

問。27日は稲ヶ原ちどり保育園で開いた。

（内田貴大）